

最先端 光計測 シンポジウム

様々な波長帯の光を用いた評価技術
— 文化遺産分析から医療応用まで

2025
11.28 29

8:30受付 8:50開会

会場：くにびきメッセ多目的ホール
[〒690-0826 島根県松江市学園南1丁目2-1]

どなたでも聴講参加可能

参加無料

日英同時通訳有

島根大学発の独創研究基盤「マルチ光計測による
素材分析評価技術」を世界最先端の研究事例とともに
紹介し、出雲文化の伝搬経路解明、地域基幹産業の
再生復興、新ビジネスモデル開拓に結び付ける国際
シンポジウムを開催します。

拓こう未来を島根から



28金 8:50～ シンポジウム

様々な分析技術を利用した最新研究紹介
※詳細は裏面をご確認ください。

28金 18:40～ ポスターセッション

学生、若手研究者によるポスターセッション
※発表者は先着40名。表彰(学生賞・若手研究者賞)があります。

29土 12:30～ 学術関連拠点訪問

島根の歴史伝統と科学技術を結び付ける現地見学会



Aコース
出雲大社コース



Bコース
菅谷たたらコース

※各コース先着50名。参加希望者が少ないコースは中止となる場合がありますのであらかじめご了承ください。

常設 展示ブース(行政、企業)

県内外の企業や自治体の展示コーナー

すべてのお申し込みは特設サイトから▼

※応募状況により、早期応募締切の可能性有
※後日、希望者へオンライン配信予定
(期間限定、登録要)

オンライン開催有

宿泊施設案内有

申込期限
11.14
(金)



特設サイトはこちら

主催



島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

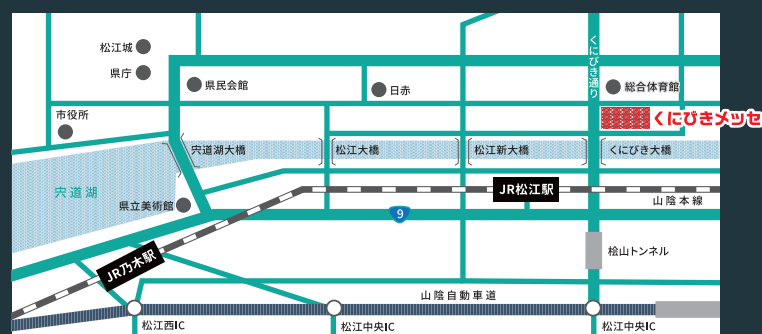
共催



島根県、松江コンベンションビューロー(一財)くにびきメッセ
次世代たたら協創センター (NEXTAフォーラム同時開催)

Time Schedule タイムスケジュール

時 間	タイトル	発 表 者
8:50-9:00	開会の辞	大谷 浩 学長 (島根大学)
光学イメージング		
9:00-9:40	Quantitative microscopy in understanding neurodegeneration: Scope and limitations of confocal microscopy	Lopamudra Giri 准教授 (Indian Institute of Technology Hyderabad)
9:40-10:20	Metabolomics based on Raman spectroscopy	Malgosia Baranska 教授 (Jagiellonian University)
10:20-11:00	予防, 疾病前診断, および診断分析のためのラマン分光法の研究	佐藤 英俊 教授 (関西学院大学)
11:00-11:40	Advances in Clinical Optical Imaging Technologies	Hrebesh Subhash 主任開発者 (QuantaMetra AI LLC)
11:40-12:00	Applications of AI-assisted Raman spectroscopy: From single cell biology to diagnostics	Hemanth Noothalapathi 准教授 (島根大学)
12:00-13:00	昼食 + ポスターセッション	
様々な波長域の電磁波を用いた分析の産業応用		
13:00-13:40	Holographic Optical Elements in Optical Interferometry: New Frontiers in Quantitative Phase Imaging and Precise Temperature Measurement	Chandra Shakher 教授 (Indian Institute of Technology Delhi)
13:40-14:20	Optical Sensing Technology tailored for advanced industrial applications	Rajan Jha 教授 (Indian Institute of Technology Bhubaneswar)
14:20-15:00	未定	吉村 雄一 博士 (鹿島建設株式会社)
15:00-15:20	デジタルホログラフィを用いたマルチモーダル計測の産業応用: マルチスペクトル形状計測と欠陥検出技術	横田 正幸 教授 (島根大学)
15:20-15:40	発光現象を利用した金属材料のイメージング分析	今宿 晋 教授 (島根大学)
15:40-16:00	コーヒーブレイク	
材料の微細構造評価		
16:00-16:40	Titanium phosphate glasses: Beyond tetrahedral network structures	Philip Salmon 教授 (University of Bath)
16:40-17:20	調整中	
17:20-18:00	原子分解能磁場フリー電子顕微鏡の開発と材料応用	柴田 直哉 教授 (東京大学)
18:00-18:20	金属材料における欠陥挙動の透過電子顕微鏡その場観察	荒河 一渡 教授 (島根大学)
18:20-18:40	Biological Imaging from the Macro to Nanoscale	Ben Urban 准教授 (島根大学)
18:40-20:30	バンケット + ポスターセッション	
島根県に関連する歴史遺物の分析/放射光を用いた分析		
9:00-9:30	鉛同位体比からみた銅鐸の原料とその入手・利用	清水 邦彦 講師 (島根大学)
9:30-10:00	放射光を用いた日本全国土砂データベースの開発	大坂 恵一 主幹研究員 (高輝度光科学研究センター)
10:00-10:30	WD-XRFを用いた黒曜石製石器の非破壊分析法の開発	亀井 淳志 教授 (島根大学)
10:30-11:00	放射光を利用したスクッテルライト型熱電材料の観察と性能向上	島田 武司 主管研究員 (株式会社プロテリアル)
11:00-11:30	脱炭素社会に向けた戦略的取組	(松江市環境エネルギー部)
11:30-12:00	企業における玉鋼や伝統刃物材料の伝承活動の現況と意義(仮題)	(株式会社プロテリアル安来工場)
12:00-12:10	閉会の辞	三浦 英生 副学長 (島根大学)
12:30-	学術関連拠点訪問	



島根大学 | 先端マテリアル研究開発協創機構

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060
 TEL:0852-32-9852
 E-mail:iamrd-contact@office.shimane-u.ac.jp
 HP:https://iamrd.shimane-u.ac.jp/collaboration/event/MSRAMIsymposium.html